



学校だより

開く つなげる とともに

豊田小学校ホームページアドレス <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/toyoda/>

令和3年5月31日
横浜市立豊田小学校
6月号

心と心をつなぐ挨拶

副校長 澤田 圭美

木々の緑の深みも増し、夏めいてまいりました。校庭の木にシジュウカラが巣をつくり、「チューピーチューピーチューピー」と美しい鳴き声が聞こえてきました。よくよく眺めると、親鳥がヒナに餌を与え子育てしていました。¹シジュウカラの子育ては、20日くらいで終わるため、しばらくするとヒナたちは、元気に巣立っていったようです。

さて、コロナ禍の中での学校生活も気がつくとも1年を過ぎました。マスクをしながらの登校もいまや当たり前の姿となりました。このような中、毎朝、保健室前とブロード門の所で校長と副校長が交代で、「おはようございます。」と挨拶をしながら立っています。なかよし委員会の皆さんも、2人ずつ当番活動を行い一緒に挨拶をしています。最初の頃は、恥ずかしそうに下を向いていることも多かったのですが、最近は、声をかけるとひょいと頭を下げたり、手を振ったり、笑顔で「おはようございます。」と気持ちのよい挨拶が返ってきて嬉しくなります。

挨拶は世界共通の行動ですが、その方法は国によって千差万別のようにです。日本では、お辞儀が一般的ですが、どんな形であれ、心と心をつなぐ素敵な習慣だと思います。これからも豊田小学校のみんなに挨拶の輪が広がることを願っています。

児童会テーマ

130年の伝統を胸に、一人ひとりが希望をもって、みんなでキラッ☆と輝く豊田小をつくろう。

今年は、豊田小学校130周年となります。子どもたちにとって心に残る1年となるよう取り組んでいきます。11月を130周年記念月間とし、いろいろなイベントを計画しています。また、11月26日（金）は、計画進行委員会を中心に記念式典を行います。どうぞご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

令和3年度 スポーツ庁委託

「オリンピック・パラリンピック教育推進校」の委嘱を受けました。

令和元年度より委嘱を受け今年で3年目となります。「豊かな心の育成推進プラン」を核に、学校全体で取り組んでいきます。

¹ ヒナ鳥の様子は、学校HP「校長室からみなさまへ」のコーナーの5月24日(1)に掲載してあります。